



上海現地法人の機械電気設備工事と建築内装工事の専門資格2級から1級へ昇格

～中国市場における建築設備ワンストップソリューションの提供に加速～

新日本空調株式会社（代表取締役社長 夏井 博史）の海外関係会社である新日本空調工程（上海）有限公司（100%独資 総経理 馬 志剛、以下、上海現地法人）は、現在保有している7つの建設業企業資質（施工資格）のうち、機械電気設備工事専門施工資格と建築内装工事専門施工資格（共に2級）については、2019年4月に、最上位である1級資格に昇格しました。

今回の昇格により、両資格ともに請負金額の上限に制限がなくなり、医薬、食品、自動車関連や精密機器等のお客様の多様なニーズに対し、建築設備と内装工事を組み合わせた総合的なソリューションの提供が可能となり、これまで以上に高付加価値な大型投資案件に取り組むことで、中国市場における貢献と、上海現地法人の企業価値向上に努め、国内外に展開するお客様へのグローバルなワンストップソリューションの提供に邁進していきます。

1. これまでの歩み

新日本空調の中国での事業は、遡ること1976年が事業展開のスタートと言えます。香港、上海を始め、北京、天津、広州、江蘇、重慶、武漢、深圳等中国全土で、数多くの工事实績を有する規模まで成長し、法改正により2003年12月に現地法人化した上海現地法人は、設立以降、黒字経営と安定した事業成長を遂げ、累計で800件以上の工事实績を残すまでになっております。現在は、100名体制で、上海本社、江蘇、天津、広州、重慶に四つの支店と二つの子会社を有するまで事業を拡大させております。

2. 今後の展開

中国経済は、足元の米中貿易戦争や一帯一路政策の不透明感等、先行きが見通せない状況下ではありますが、14億人を有するアジアでは有数の市場として、富裕層の増加による高付加価値ニーズは年々高まっており、さらには高齢化社会への警鐘等、医薬、健康分野や食品、精密機器産業等でも内需拡大傾向が続いています。上海現地法人は、中国進出以降、40余年に亘って蓄積してきた建築設備と内装工事の技術ノウハウの融合を更に進化させ、総合的な設備内装のエンジニアリングをお客様に提供し続けることで、

中国経済の発展に寄与するとともに、人材の継続的な育成にも力を注ぎ、持続的な企業の成長のために尽くします。

更に、「環境保護（排気・廃水処理）工事施工資格」「化工石油（化学プラント）設備工事施工資格」も保有しており、粉塵爆発、排気・廃水処理等の環境改善に対処し、中国国内における喫緊の課題である『環境問題の解決』に努めて参ります。

3. 本件に関する問い合わせ先

新日本空調株式会社 経営企画本部

ESG 経営戦略室 コーポレートコミュニケーション課 星野 昌亮

TEL：03-3639-2332（ダイヤルイン）

FAX：03-3639-2734

E-mail：hoshinom@snk.co.jp

新日本空調株式会社 国際事業本部 副本部長 加藤 幸雄

TEL：03-3639-2704（代表）

FAX：03-3639-2738

E-mail：katohy1@snk.co.jp

—以上—